

2025年、本年もどうぞよろしくお願いたします！

今月のイベント

おしやつち
event

もちつき体験会 2025

1月13日 月祝 11:00～
 (受付 10:30～)

お正月に、みんなで杵と臼で、お餅をついてみましょう！ ご参加をお待ちしています！ ついたお餅は、参加した皆さんにお分けします。(参加無料)



【場所】 エントランスホール

【定員】 40人

※お餅は、40人分を用意します。参加者数によっては、先着順、お子様優先となります。あらかじめ、ご了承ください。

※当日は、あんこ、きな粉などを用意していますので、アレルギーの有無をお聞します。アレルギーのある人は、お申し出ください。

※小学生以下が参加する場合、保護者など同伴でご参加ください。

おしやつち
event

おしやつちラジオ体操

毎朝9:00開催中！

※休館日(毎週火曜日)を除く



どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ！

おしやつち
event

おしやつち書き初め 2025

1月5日 日～1月12日 日

おしやつちで、新年の目標や抱負などを、ぜひ書いてみませんか！ もちろん、他のことを書いても良いので、皆さまの来館をお待ちしています！ 書き初めに必要な道具は、会場に用意しています。



【場所】 エントランスホール

おしやつちの施設予約

おしやつちのご予約はネットからが便利！
 ご自身で、予約、変更、キャンセルができます。
 ※ご予約はパソコン画面の方が見やすいです。
 ※初回だけ簡単なアカウント登録が必要です。
<https://www.oshacchi.com/>



おしやつちのイロイロ日々更新中 フォローお願いします！



大槌町文化交流センター TEL0193-27-5181

図書館
event

岩手の読書週間企画展
 『地獄の釜のふた』

1月5日 日～2月17日 月

「読書中。でも実は私 冒険中。」を標語として行われる第65回岩手の読書週間に合わせ、「鬼」にまつわる資料を展示します。岩手県の地名の由来となり、節分でもなじみのある「鬼」。大人から子どもまで楽しめる内容になっていますので、ぜひ愉快的鬼たちに会いに来てください。

図書館
event

読み聞かせ会

1月11日 土 11:00～

【場所】 図書館ミーティングルーム

【協力】 大槌町図書ボランティア このゆびとまれ

休館日
のご案内

毎週火曜日、第3木曜日(1/16)

図書館 TEL0193-42-7226



11月20日 つつみこども園の園児が大合唱
 「たらしら 大槌バージョン」

11月20日(水)、NHK盛岡「いわてみんなのうた」でおなじみの「たらしら」大槌バージョンの収録が、つつみこども園で行われました。参加した園児は3～5才の約30人。「三陸おつちPR大使」のunderpath! MIKAさんと、MASAHIROさんの2人に合わせ、みんな弾ける笑顔で、ホールに響き渡る大きな声で歌いながら、踊りを披露しました。

今回収録した「たらしら」大槌バージョンは、NHK盛岡放送局ホームページの「岩手取材ノート」で見ることができます。



11月30日 健康増進と多世代交流
 「第3回町長杯健康麻雀交流大会」

11月30日(土)、3回目となる大槌町長杯健康麻雀交流大会が開催されました。「健康麻雀」とは、「賭けない、飲まない、吸わない」を大原則に、対局相手とのコミュニケーションと、脳の活性化・老化防止を目的に行われています。この日、20代から80代まで総勢約50人が参加。会話を弾ませ、楽しみながら対局していました。この大会は健康増進のほか、多世代の交流を目的として開催されており、参加者は「毎年楽しみにしている。これからも交流大会を続けてほしい」と、今後の継続に期待していました。



12月1日 第7回三陸沿岸・郷土芸能共演会
 沿岸3市町の郷土芸能が集い舞う

12月1日(日)、認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワークが立ち上げた「真如苑・郷土芸能保存継承支援助成プログラム」による、三陸沿岸・郷土芸能共演会がおしやつちで行われました。平成30年から始まり今年で7回目となるこの催しは、大槌町では2回目の開催となります。

この取り組みは、東日本大震災津波の復興支援を行う中でコミュニティ活動の重要性を感じ、古くから老若男女が集まり人と人がつながるコミュニティの原点ともいえる郷土芸能が元気に活動できることが大切であるという思いから、認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワークが真如苑の協力のもとで立ち上げられました。7回目の助成採択団体は5団体。会場では、助成金の交付式と併せて、5団体が郷土芸能の演舞を披露しました。

助成採択団体の「二渡神楽保存会」は、令和6年10月に2度目の復活となった町内団体で、昭和36年ごろまでは町内で廻り神楽を行っていたといわれています。平成4年に復活したものの、東日本大震災津波により活動中止となり、当時の神楽衆3人と新たな神楽衆が加わって、この度、再出発となりました。今回、神楽を踊った2人は、初めての演舞のお披露目となりました。



二渡神楽保存会(大槌町)



只越虎舞(釜石市)



上京鹿子踊保存会(大槌町)

